

木山こうじ

子どもに
ツケを
まわさない!



活動報告 2021年度(令和3年度)総集編

茅ヶ崎に新しい風を!! 茅ヶ崎の皆様、こんにちは。茅ヶ崎市議会議員の木山こうじです。

令和4年3月1日より開会した令和4年第1回茅ヶ崎市議会定例会は、24日間の会期を経て3月24日に閉会いたしました。本定例会において、令和4年度の一般会計(765億5,000万円)・特別会計予算(698億5,052万円)の審査のため、令和4年3月5日に予算特別委員会が設置され10名の委員が選任されました。私、木山こうじも昨年に引き続き予算特別委員会委員として、令和3年3月8日・9日・11日・14日の4日間、令和4年度予算の審査に取り組ませていただきました。

私を含め委員10名による慎重な審議を経て、本会議最終日に賛成多数で可決されましたことをご報告申し上げます。

CHECK!

どんな予算になった?

「茅ヶ崎市新型コロナウイルス感染症対策政策パッケージ」で掲げた取り組みのフェーズは、「危機対応期」から徐々に「社会・経済回復期」へ移行しつつあります。そんな中で財政健全化緊急対策の取り組みの加速化しながらも、フェーズに対応した施策のバランスに留意しつつ、また実施計画の策定を見据え将来への種まきや基盤固めを進めるために『3つの柱』を定め、事業を実施していくこととなりました。

第1の柱

コロナ禍の教訓を踏まえた事業

●New!!

- AIチャットボット使用推進事業
- GIGAスクール構想事業
- 電子契約サービスの導入
- キャッシュレス決済推進事業
- 新型コロナウイルス感染症対策
- 新型コロナウイルスの影響に伴う小児医療費助成事業

第2の柱

暮らしの質の向上に資する事業

●New!!

- シテイプロモーション推進事業
- 産婦健康診査事業
- デリバリー給食の実施に向けたモデル事業
- 公共施設等総合管理計画の推進
- 公共下水道雨水施設整備事業
- 国土強靱化地域計画の策定
- インターネット公売の積極的な活用

第3の柱

まちの機能維持・強化に必要とされる事業

●New&リニューアル!!

- 道の駅整備推進事業
- 重層的支援体制整備事業
- 粗大ごみ処理施設整備事業
- 子ども未来応援基金活用事業
- 市立病院の経営健全化の推進に関する事務
- (仮称)茅ヶ崎市歴史文化交流館整備事業
- ごみ減量化推進事業

予算特別委員会において総括質疑を行いました!

児童生徒のマスク着用について



QUESTION

コロナ禍の影響により学校生活を通して本来育まれるべき能力。例えば相手の表情から気持ちを読み取るといったコミュニケーション能力を育む環境、またボランティア活動、集団宿泊活動、地域の行事への参加など本来人と人が接することで学ぶことのできる機会が制限されてしまっている。令和4年度は子どもたちに対してそういった機会をどのように提供していくのか。

ANSWER

教育指導担当部長：今後は今までの感染対策やデータ、知見を生かしながら感染レベルに応じて学校教育活動の幅を広げていく。制限していた対面での会話なども、角度を変えたり、換気を十分に行った上で時間の制限を設けるなど工夫をしながら充実させていく。また修学旅行など今しかできない行事については、これまでの基準とはまた違う形でガイドラインの見直しを図っていく。

QUESTION

マスクの着用に関して、市策定のガイドラインや市教育委員会の公式の見解には、気候等の状況や身体的距離の確保などケースバイケースでマスク着用の必要はないことを周知しているとある。しかし**大人でも判断が難しいマスク着脱のタイミングを児童生徒がどこまで自己判断できるのか疑問**である。熱中症を含め十分な呼吸ができないことによる酸欠などさまざまな健康被害に対して、児童生徒にどこまで明確な線引きをし指導をしていくのか、市の考えを伺う。

ANSWER

教育指導担当部長：今は季節に関係なく基本的に登校時や休み時間、心拍数の上がるような運動時はつける必要はないとしている。また、ニュアンスのわかりづらい小学校低学年は休み時間に学年の代表が一緒に見たり、体育の時間などは必要に応じて外すように指導している。

QUESTION

マスクを外すタイミングに関して、子ども自身が自ら判断をする選択肢を極力減らすことが重要。「こういった事態に直面したらこのように行動する」という認識を示し、**最終的な判断を児童生徒に委ねるような指導にはならない**と考えるが、こういった時は必ず外しなさいといった具体的な指導、アナウンスについて、市の見解を伺う。

ANSWER

教育指導担当部長：大人も必要に応じてマスクを外すようにとガイドラインには載せている。また登下校時もマスクの着用は基本的には「任意」の形になっている。つまり同調圧力ではなく、友達と会話をしながら横に並んでも登下校をしたいという児童生徒に関しては家庭での方針のもとマスクをしているものとして認識している。

QUESTION

学校として児童生徒に対し、熱中症対策などで適宜マスクを外すよう指導したとしても、実際マスクを外して登下校をしている児童生徒を見た市民から、「なぜ学校は生徒にマスクをさせないんだ」といった意見が寄せられ、マスク緩和派とマスク強化派と二極化してしまっている現状があるのではないかと見える。それはもう教育機関の範疇を越えて、市全体の認識のレベルではないか。そういった実情は、市として認識しているのか。

ANSWER

教育指導担当部長：当初の頃は「マスクを着けなさい」と言う方もいたが、学校の方から子どもたちは基本的にマスクは家庭の方針で着けているという周知を行っている。ガイドラインについては、マスクは強制ではないというところを市民がわかるようにHPに載せている。しかしそういった声が続くようならなんらかの形で新たに周知していく必要があると考えている。

QUESTION

藤沢市や東京都豊島区ではマスクが着けられない方への理解を求め、バッジを配るなどして啓発を行っている。市全体のそういった認識に対して特段何か打ち出さないのか。何か市民に対して訴えかけないのか。

ANSWER

文化生涯学習部長：コロナに対するマスクを始めとするさまざまな不当な差別や人権侵害などといった部分の**課題があるということは認識している**。他の自治体でそういった啓発活動をしていることは承知しているが、令和4年度予算において直ちにそういった事業を行う予定はない。しかしながら少なくとも嫌な思いをする方は一人もいないことが理想であるため、限られた予算の中で周知啓発を行っていく。具体的な事業についても**必要性を見極めながら検討**していきたい。

木山こうじプロフィール

- 1982年1月4日生まれ
- 横浜国立大学教育学部附属横浜小学校 卒業
- 私立桐蔭学園 中学校 卒業
- 私立桐蔭学園 高等学校 卒業
- 私立関東学院大学 法学部 卒業

- 元北京オリンピックテコンドー日本代表強化指定選手
- 茅ヶ崎アマチュアボクシング協会 会長
- 関東学院大学OB会「燦葉会」湘南支部 副支部長



お気軽に
お問い合わせ
ください!

Instagram・FB・Twitterで日々の活動を発信しています。



令和3年度 本会議での 主な発言 まとめ

発言は全て「一般質問(※)」でのものです。

※議員が、その属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関(市長等)に対し事務の執行状況および将来に対する方針等について、所信を質し、あるいは報告や説明を求め、または疑問を質すこと。

令和3年第2回定例会(6月9日~6月30日)会期22日間

1 DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進について

① これまでの進捗・実績、また今後の方向性等について
2019年7月に市が策定した「DX推進方針」の進捗・実績・今後の方向性について

2 子どもの健やかな成長を育む教育環境について

① 小中学校児童・生徒の体力低下について
コロナ禍に起因する社会全体の活動制限の影響で、子どもたちの体力低下が懸念される中での市の考え方、対策等について

② 合理的でない規則について
体育の時間にインナーの着用を禁止する規則や、着用しないよう指導を行う学校が全国で確認されている事例に対する本市の現状と考え方について

令和3年第3回定例会(9月1日~9月30日)会期30日間

1 持続可能な市政運営について

① 市内への転入促進に向けたアプローチについて
コロナ禍の影響により、人々の生活様式が目まぐるしく変容する今般の社会情勢の中で、どのようなコンセプトで本市の魅力を発信し、市内への転入促進に向けたアプローチを図るのか、本市の見解と今後の方針について

2 市民ニーズに合わせた情報発信について

① LINEを活用したセグメント配信等について
市民一人一人に効率よく、より効果的に情報を届けるためのLINE公式アカウントのアップグレードについて

令和3年第4回定例会(11月27日~12月18日)会期23日間

1 東京2020オリンピック・パラリンピックを終えて

① 本市のオリンピックレガシーについて
東京2020オリンピック・パラリンピックをきっかけとしたオリンピックレガシーとして何をどのようにして次世代に受け継いでいくのかについて

2 大規模災害を想定した備え等について

① 避難所の設備等について
首都直下型地震などの大災害により、本市全域が停電した場合における本市の対応と停電を想定した備えや設備等について

3 北部地区の生活環境等について

① 土地開発等について
北部地区の将来を見据えた土地開発やそれに向けた計画の策定など、市の方針と考え方について

② 業者による産業廃棄物等の管理について
北部地区での産業廃棄物の適正な管理について

4 令和4年4月からのごみ有料化に向けて

① 不法投棄や不適正排出への対応について
ごみ有料化への移行にあたり、不法投棄や不適正排出に関するトラブルが懸念される中での、市の対応と想定し得るケース等について

少数意見の留保(※)

※委員会の表決の結果、多数を得られず取り上げられない意見について、本会議において自ら少数意見として報告する権利を保持しておくこと。

新しい風!

反対多数で不採択となった「令和4年度実施予定の茅ヶ崎市長選挙に合わせ、茅ヶ崎市議会議員選挙を同時に行うため、市議会の自主解散を求める請願」に関して、

- ① 財政が厳しい中、選挙にかかる経費の削減効果が見込めること
 - ② 投票率の向上が期待できること
 - ③ 市民からの請願を真摯に受け止め、協議を開始する必要があること
- 以上の3項目に整理されるような有益性が認められるため、本請願は採択すべきであるものとして少数意見の留保を行いました。

一般質問や委員会質疑等で 取り上げた事業が 実現しました!

令和2年9月決算特別委員会内での質疑で、空調設備が未整備の総合体育館の熱中症対策について質問。令和3年12月議会の一般質問において、災害など見据えた体育館への空調設備の整備の重要性について質問

新しい風!

令和4年3月議会において、総合体育館に空調設備を設置するための設計委託料3,960万円の補正予算が上程され、全会一致で可決承認されました。設計から工事まで滞りなく進めば、近い将来今まで空調設備が未整備であった、第一、第二体育室、柔道場、剣道場に空調設備が設置されることとなり、**総合体育館全館が空調設備完備となります。**

令和2年12月議会、都市経済常任委員会において新国道線街路事業の中で、長期間に亘って道路整備を行うことができない土地(道路予定地)の有効活用について質問

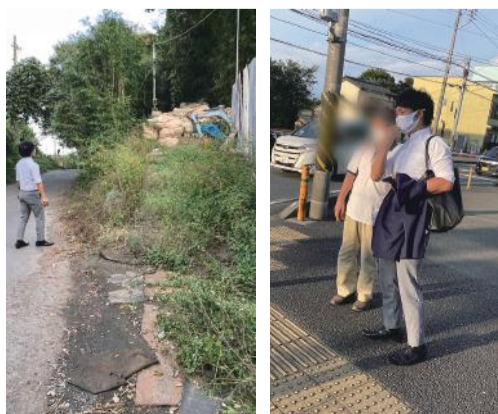
新しい風!

令和3年11月15日の全員協議会で茅ヶ崎市道路予定区域有効活用方針(素案)が提出され、令和4年3月議会で茅ヶ崎市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例が議会で可決承認。令和4年4月より、検討委員会の立ち上げ、事業者募集、入札、警察との協議などを経て、令和4年10月1日より運用が開始される予定です。これにより道路予定地を駐車場や駐輪場としての活用、また広告塔や看板を設置することができるようになり、**自主財源確保が見込めるようになります。**

令和4年3月議会の予算特別委員会において、令和3年11月よりHPVワクチンの積極的勧奨の差控えが終了したことを受け、国の動向などを含めた正確な情報を市民にリアルタイムで情報提供をする重要性について質問

新しい風!

令和4年4月1日より、市のHP上に「子宮頸がん予防ワクチンについて」と題した特設ページが設置され、HPVワクチン接種の詳細や現時点での国の方針や補助制度の概要、積極的勧奨の差控えにより接種機会を逃した方への対応、**今後のスケジュールなどリアルタイムで更新されることとなりました。**



木山こうじと茅ヶ崎の未来を作る会
☎ 080-3004-5023
〒253-0006 茅ヶ崎市堤77-1 マリヴァン1-203
木山こうじ 検索

